

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区黄金1丁目9-2-201

団体名 下川都市企画株式会社

代表者 下川敏秋

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	しもかわとしきかくかぶしきがいしゃ	
団体名	下川都市企画株式会社	
(ふりがな)	しもかわ としあき	
代表者氏名	下川 敏秋	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 黄金1丁目9番2号-201号
	主たる事業所	
事業概要	建築業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	建設業	
従業員数（企業のみ）	6～20人	
ホームページの有無	無	
ホームページURL		

## 連絡先

担当部署	総務部
担当者	竹内
電話番号	093-941-4600
メールアドレス	<a href="mailto:shimokawa-toshi@fine.ocn.ne.jp">shimokawa-toshi@fine.ocn.ne.jp</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州市SDGs 未来都市計画」 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握或使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					マネジメントシステム(ISO9001:2015/ISO14001:2015登録)を最適なツールで活用 ・建設工事の不具合発生削減、作業の効率化(新工法の発案による工程短縮・資機材及び工具類使用時間の短縮・etc)、及び従業員への教育・訓練による認識啓発 ・省エネ(電気使用量・燃料・ガス)、省資源(ムダ排除)、水使用量の削減に向けた中期3ヶ年の目標を決定し、組織内に周知徹底 ・環境投資による省エネ機器導入や事務所内の断熱効果による省エネ対策、日々の節電など組織全体での取り組み	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					マネジメントシステム(ISO9001:2015/ISO14001:2015登録)を最適なツールで活用 ・建設工事の効率化による3M(ムリ・マダ・ムラ)、5S等の活動で廃棄物の削減 ・再生資源を原材料の全部、又は一部を建設リサイクル資材の有効活用として利用促進 ・設備保全、技術者・工種別職人の力量向上による延命化、認識啓発 ・法規制に基づく産業廃棄物及び事業系一般廃棄物の分別及び保管管理などを順守 ・工事施工で原材料及び資機材のライフサイクルを徹底	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール13	環境(2)②
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					省エネ、省資源及び適正価格を考慮したグリーン調達品の優先購入 ・サプライチェーン管理として、市内事業者の優先調達による地場事業者育成への参加及び互恵関係の充実化	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	社会(1)⑥
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					マネジメントシステム(ISO9001:2015/ISO14001:2015登録)を最適なツールで活用 ・QCサークル活動により品質改善及び従業員の認識育成・向上の継続 ・建設工事の不具合発生削減、作業の効率化(新工法の発案による工程短縮・資機材及び工具類使用時間の短縮・etc)、及び従業員への教育・訓練による認識啓発 ・工事施工で原材料及び資機材のライフサイクルを徹底	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール12	経済(2)①
								ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					マネジメントシステム(ISO9001:2015/ISO14001:2015登録)を最適なツールで活用 ・ZEH(ゼロエネルギー住宅)、及びZEB(ゼロエネルギー建築)の新技術など建設事業の推進	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	経済(2)④
								ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					マネジメントシステム(ISO9001:2015/ISO14001:2015登録)を最適なツールで活用 ・従業員に対して、経営方針(品質・環境)、就業規則、安全規則等を周知徹底 ・働き方改革の一環として、タイムカードや業務用PCのシステム管理等により労働時間の把握による超過勤務の縮小及び効率的な労働時間の確保	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール3	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					・障害者を積極的に採用し、その特性を活かせる職場環境を整備 ・パート、アルバイト、派遣など雇用の形態を問わず、性別、年齢、障害、疾病、国籍、学歴、宗教、支持政党などを理由に差別せず、人物本位、能力本位の最適な採用の実施	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	経済(2)②
								ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					・セクハラ、パワハラ、及びマタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備し、従業員の認識向上など良好な職場環境の構築を実施	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール5	社会(1)②
								ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					・従業員に対して、法規制に基づき定期的に健康診断を実施 ・事業継続(BCP)対策では、自然災害、火災、重大事故、疾病等緊急事態への準備及び対応の実施 ・社内、工事現場内においてすべての関係者に指定場所以外での禁煙を実施	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					マネジメントシステム(ISO9001:2015/ISO14001:2015登録)を最適なツールで活用 ・教育訓練計画にて、OFF/ON-JOBによる力量向上でスキルアップを実施 ・公的資格取得による資格手当や資格取得のための援助を実施 ・社内への情報発信や各種会議へ参加及び異業種交流会への参加を通して、広範囲な情報発信に努める。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	経済(2)③
								ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会(2)③
								ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					・すべての従業員にSDGs研修を実施 ・SDGs宣言や取組に関する情報を開示	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール13	社会(4)①
								ターゲット	具体的な取組

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3 年 9 月 7 日  
 団体名 下川都市企画株式会社

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

弊社は2030年のSDGs 達成年に「公共に寄与し、社会と共に生き、成長していく」を目指しており、その中で弊社がどのように貢献することが出来るかを考え、社員一丸となってSDGs の取り組みを推進していきます。

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済		CO2削減を目標を設定し、行なっていく。	指標 (KPI)	CO2排出量削減	指標
社会			目標値		環境 (1) ②
環境	○		2023年 (その他の場合) ( )年	2021年89.9kg.CO2 ↓ 2023年88.4kg.CO2	具体的な取組
経済		従業員に対して経営方針、就業規則を周知徹底	指標 (KPI)	社内研修会参加人数	指標
社会	○		目標値		社会 (3) ①
環境			2030年 (その他の場合) ( )年	2021年6人 ↓ 2030年11人	具体的な取組
経済	○	地元業者から原材料等の調達	指標 (KPI)	地元業者からの原材料等の調達額	指標
社会			目標値		経済 (2) ①
環境			その他 (その他の場合) (2025)年	2021年1,371,524円 ↓ 2025年1,850,000円	具体的な取組

## 記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
 （1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 下川都市企画株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
8 地域コミュニティ活動への参加	自治会・町内会へ加入するなどして、地域で行われる清掃活動や防犯夜回りへ参加する。

## 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。